

## リニアテクノロジー、「LTC3876」を販売開始

DDR1/DDR2/DDR3 規格準拠で DDR 電源ソリューションを提供する、高効率デュアル同期整流式降圧コントローラ

2011 年 12 月 15 日 リニアテクノロジー株式会社は、DDR1/DDR2/DDR3 および将来的な標準メモリ・アプリケーション向けに VDDQ 電源電圧、VTT バス終端電圧、VTTR リファレンス電圧を生成する、高効率のデュアル出力同期整流式降圧 DC/DC コントローラ「[LTC3876](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC3876)」の販売を開始しました。LTC3876 は、熱特性が改善された 38 ピン 5mm x 7mm QFN および TSSOP パッケージで供給され、 $-40^{\circ}\text{C}$ ~ $125^{\circ}\text{C}$ での動作接合部温度範囲で仕様が規定されています。1,000 個時の参考単価は 294 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細に関する情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください (<http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC3876>)。

LTC3876 の 1 つめのチャンネルの出力は VDDQ を生成し、最大 25A、2.5V~1V の範囲で設定可能です。2 つめのチャンネルの出力は VTT を生成し、優れた負荷レギュレーション精度と効率を達成します。内蔵の LDO は  $\pm 1.2\%$  精度の VTTR リファレンスを供給します。VTT と VTTR はどちらも、内蔵の抵抗分割器によって VDDQ 電源電圧の半分に等しい電圧に設定され、1.25V~0.5V の範囲で動作するので、あらゆる DDR 規格に対応します。VTT 電源は対称的な出力電流を供給可能で、VTT は  $\pm 25\text{A}$  (ソース/シンク)、VTTR は  $\pm 50\text{mA}$  の電流を出力できます。

LTC3876 は 4.5V~38V の入力電圧で動作します。最大 2MHz のスイッチング周波数を設定可能なので、非常に小さい外付け部品を使用できます。ノイズに敏感なアプリケーションでは、スイッチング周波数を外部クロックに同期させることができます。2 つのチャンネル間の位相シフトを  $0^{\circ}$ 、 $90^{\circ}$ 、 $180^{\circ}$ 、 $270^{\circ}$  から選択できるので、入力フィルタ部品を削減し、複数の IC を使用したマルチフェーズ・アプリケーションに対応できます。LTC3876 は オン時間を制御する谷電流モード・アーキテクチャを採用しています。この他に、出力電圧トラッキング、プログラム可能なソフトスタート、 $R_{\text{SENSE}}$  または DCR による電流センス、VDDQ のリモート・センス、パワーグッド出力信号などを特長としています。

### LTC3876 の主な特長:

- 高効率の同期整流動作: 最大 94%
- 最大 25A の出力電流が可能なデュアル出力コントローラ
- 広い入力動作電圧範囲: 4.5V~38V
- VDDQ 出力電圧範囲: 1V~2.5V
- VTT 出力電圧範囲: 0.5V~1.25V
- 出力電圧精度:  $\pm 1.2\%$
- 選択可能な固定動作周波数: 200kHz~2MHz
- 外部クロックに同期可能

DDR1/DDR2/DDR3 規格準拠で DDR 電源ソリューションを提供する、高効率デュアル同期整流式降圧コントローラ

- プログラム可能なソフトスタートまたはトラッキング
- チャネル間の位相シフトを選択可能: 0° /90° /180° /270°
- 高さの低い 38 ピン 5mm x 7mm QFN および TSSOP パッケージ

フォトキャプション: DDR1/DDR2/DDR3 規格に準拠したデュアル降圧コントローラ

Copyright: 2011 Linear Technology Corporation

###

#### リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワークング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 $\mu$  Module サブシステムを設計・製造しています。

LT, LTC, LTM,  $\mu$  Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319、Email: [linear-pr@miacis.com](mailto:linear-pr@miacis.com)

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291 (代表)

<http://www.linear-tech.co.jp/>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

[jhamburger@linear.com](mailto:jhamburger@linear.com) 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

[ddickinson@linear.com](mailto:ddickinson@linear.com) 408-432-1900 ext 2233

以上